

2025年11月4日

各 位

会社名 株式会社スマレジ
代表者名 代表取締役 宮崎 龍平
(コード番号: 4431 東証グロース)

スマレジECがPAYGATEに対応 ～グループ内連携による決済領域でのシナジーを拡大～

株式会社スマレジ（本社：大阪府中央区、代表取締役：宮崎 龍平、以下「当社」）は、子会社の株式会社ネットショップ支援室（本社：東京都港区、代表取締役：竹澤 洋一、以下「ネットショップ支援室」）が提供する「スマレジEC・B2B」（旧「楽楽B2B」）および「スマレジEC・リピート」（旧「楽楽リピート」）と、当社のマルチ決済サービス「PAYGATE」との連携を開始したことをお知らせいたします。

この連携は、本日発表したブランド刷新（「スマレジEC」統合）とあわせて実施するもので、スマレジグループとしてPOS・決済・ECを横断したサービス連携をさらに強化してまいります。



連携の概要

「スマレジEC・B2B」および「スマレジEC・リピート」を導入する事業者は、「PAYGATE」によるクレジットカード決済をオンライン取引でも利用できるようになりました。「PAYGATE」は従来、店舗での対面決済を中心に展開してきましたが、モバイルオーダーアプリなど一部の非対面決済にも対応しています。今回の連携を通じて、その対応範囲をECや企業間取引などオンライン領域へと広げ、新たな利用機会を創出します。

背景と狙い

企業間取引やEC市場では、取引チャネルの多様化に伴い、対面・非対面を問わずシームレスな決済体験が求められています。ネットショップ支援室はこれまで、複数の決済代行会社との連携を通じ、取引先ごとの異なるニーズに対応してきました。今回の対応は、そうした柔軟性を維持しつつ、グループ

内での決済連携を進める取り組みです。

今後の展望

POS・決済・ECといった小売店舗を支える各領域でのサービス連携をさらに推進し、統合的な価値提供を目指しています。今後も各サービスの強みを活かし、グループ全体での利便性向上と新たなユーザー体験の創出に取り組んでまいります。

本取り組みは、ユーザーの利便性向上とグループ内連携強化を目的としたものであり、短期的な業績への影響は限定的です。

各サービスについて

■ マルチ決済サービス「PAYGATE」

当社が提供するマルチ決済サービスです。クレジットカード、電子マネー、QRコード決済など、多様なキャッシュレス決済手段に対応します。店頭での対面決済に加え、オンライン取引にも対応し、グループ内決済プラットフォームとしての機能拡張を進めています。<https://smaregi.jp/payment/>

■ BtoB受発注をWEB化するクラウドサービス「スマレジEC・B2B」

ネットショップ支援室が提供する「企業間取引をWEB化する」クラウドサービスです。取引先ごとの価格設定や掛け率管理など、BtoB取引特有の要件に対応し、受発注業務の効率化と営業活動のDXを支援します。<https://ec.smaregi.jp/b2b/>

■ D2C／定期通販特化型ECカート「スマレジEC・リピート」

ネットショップ支援室が提供する、化粧品・サプリメントなどの定期通販に特化したECカートシステムです。ファンマーケティングを強化する機能を多数備え、LTV最大化を支援するリピート通販カートとして幅広い企業に導入されています。<https://ec.smaregi.jp/repeat>

お問い合わせ：

スマレジIR担当： ir_corp@smaregi.jp